

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、引戸が急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

同梱されているもの

召合せ 内締り錠	取付ねじ	交換要領書
HH-J-0502  外召合せ錠受: 1個 内召合せ錠: 1個	 内召合せ錠取り付け用: 2本  室内側化粧座取り付け用: 2本	 本書 1枚

※部品が全てそろっていることを確認してください。

作業のために準備していただくもの

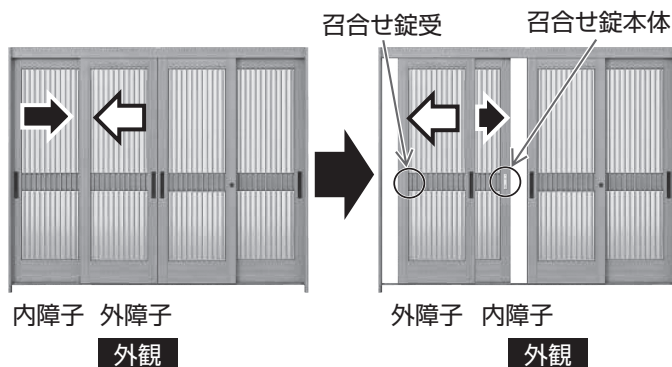
プラスドライバー
  2本

部品の取りはずし方

お願い

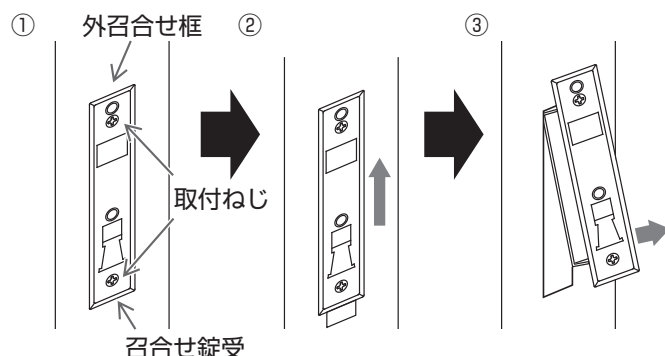
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 内締り錠側(外観左側)の障子を行き違える



室外側から見て左側(内締り錠側)の障子2枚を行き違えて内締り錠の召合せ錠受および召合せ錠本体を見えるようにする。

2 召合せ錠受(外障子側)の取りはずし



- ① 室内側よりプラスドライバーで召合せ錠受の取付ねじを止まるまでゆるめる。
※取付ねじはゆるむだけで、はずれません。
- ② 召合せ錠受を上へスライドする。
- ③ 召合せ錠受の下部を引き出す。

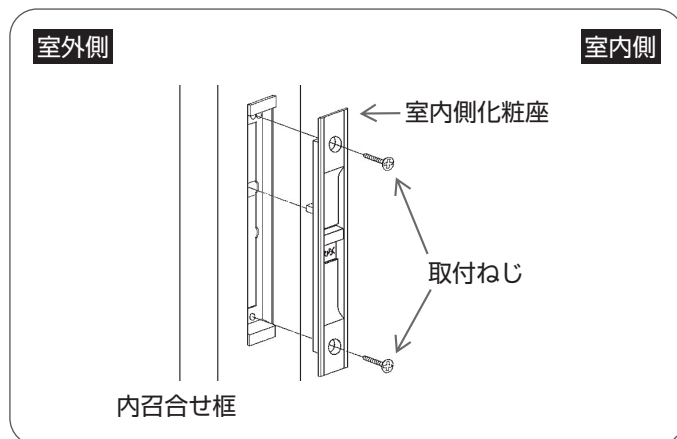
※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

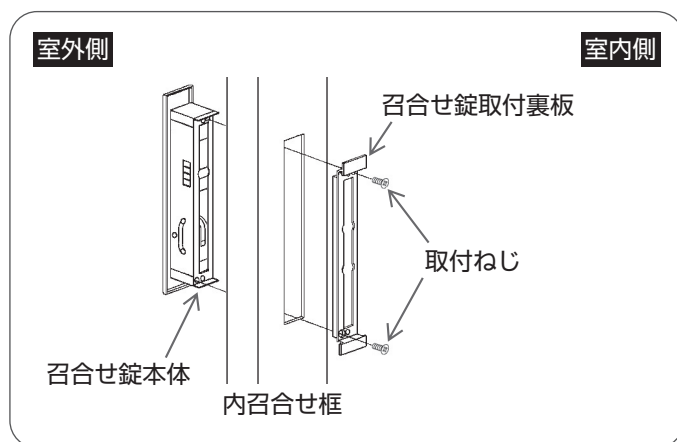
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

3 召合せ錠（室内側化粧座）の取りはずし



室内側よりプラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじをはずし、室内側化粧座をはずす。

4 召合せ錠本体の取りはずし



室内側よりプラスドライバーで召合せ錠取付裏板の取付ねじをはずし、召合せ錠取付裏板と召合せ錠本体をはずす。
※取付ねじをはずすと、召合せ錠本体がはずれます。落下にご注意ください。

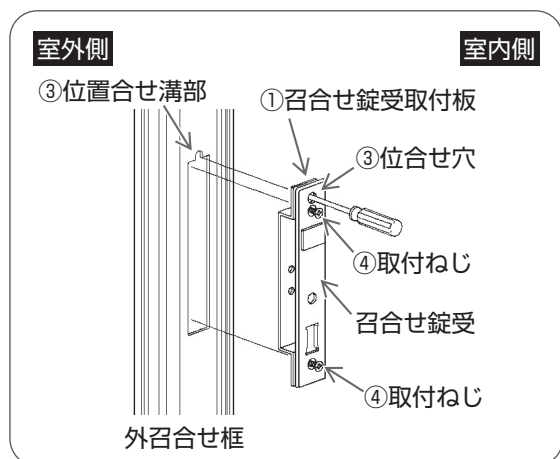
※部品の取り付け方は 3・4 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

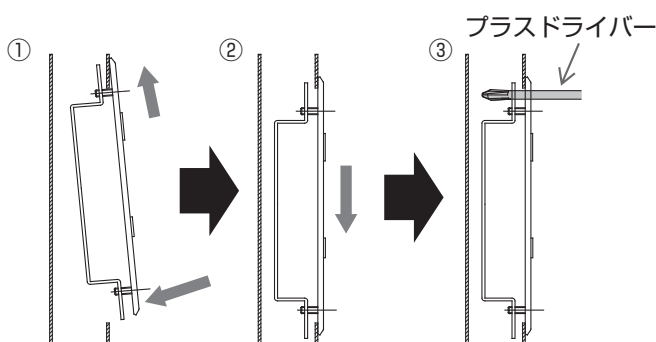
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

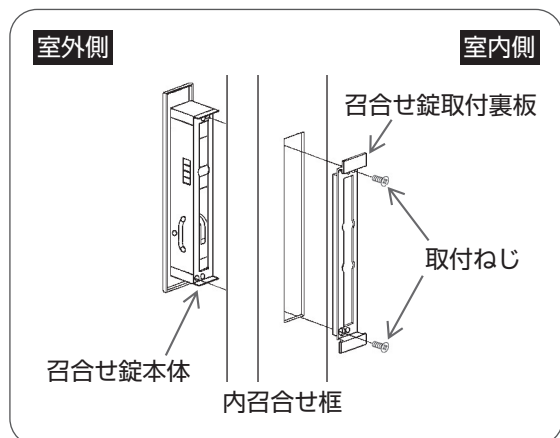
1 召合せ錠受の取り付け



- ① 召合せ錠受と召合せ錠受取付板で框をはさむように取付穴上部に差し込み、下部を押し込む。
- ② 召合せ錠受を下にスライドする。
- ③ プラスドライバーを召合せ錠受の位置合せ穴に差し込んで、取付け穴の位置合せ溝部に合わせる。
- ④ ③の状態を保持したまま、室内側よりもう 1 本のプラスドライバーで召合せ錠受の取付ねじをしめる。



2 召合せ錠本体の仮止め



室外側より召合せ錠本体を取付穴に差し込み、室内側より召合せ錠取付裏板を合わせ、室内側よりプラスドライバーで取付ねじを仮止めする。

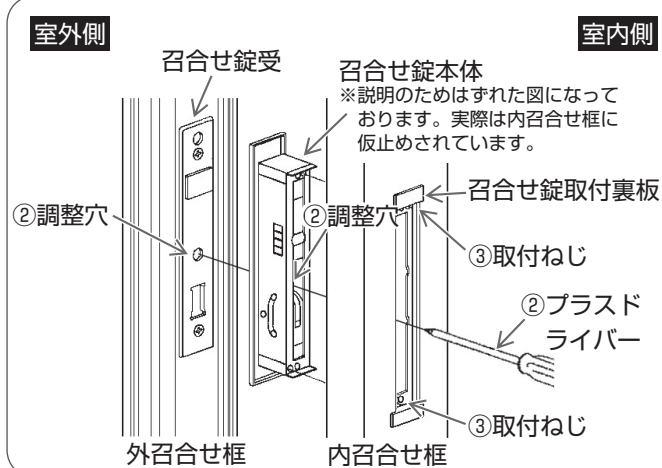
※部品の取りはずし方は 1・2 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

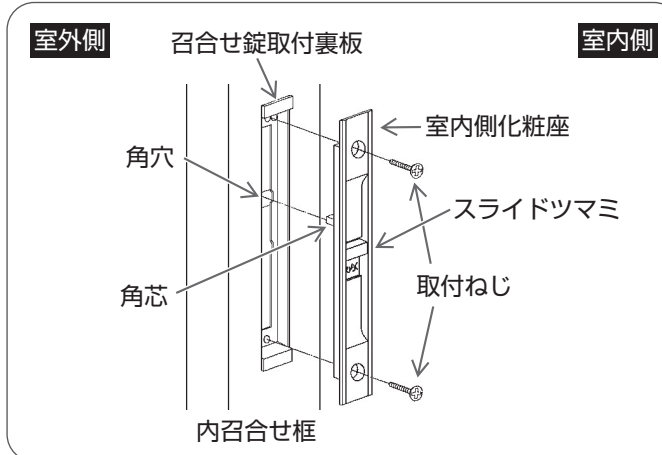
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

3 召合せ錠本体の取り付け



- ①行き違わせた障子を閉じる。
- ②召合せ錠受と召合せ錠本体の位置合せのため室内側よりプラスドライバーを召合せ錠本体の調整穴を貫通させ召合せ錠受の調整穴に差し込む。
- ③②のプラスドライバーを差し込んだ状態で、もう1本のプラスドライバーで取付ねじをしめる。

4 内召合せ錠（室内側化粧座）の取り付け



室内側化粧座を召合せ錠取付裏板に合わせ、プラスドライバーで取付ねじをしめる。
※室内側化粧座を取り付ける際、必ず室内側化粧座の角芯を内召合せ錠本体の角穴に差し込んでください。

部品の交換後のチェック



召合せ 内外締り錠
(内観)

- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③スライドツマミを動かし、施解錠ができることを確認してください。
- ④取付ねじを強く締めると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は 1・2 ページをご覧ください。